

子どもの声が響く学校

都城市立西岳小学校
校長 大迫 貴子

全校児童は28名で、毎朝、登校してくると「知恵いっぱい・笑顔いっぱい・やる気いっぱい」という合言葉を元気よく発声し、一日をスタートしていきます。

★ 知恵いっぱい（学力向上）

今年度は、市の学力向上指定研究事業やICT教育の推進校として、分かる授業づくりに努めています。児童は、書画カメラやTVを使って授業の流れをつかみ、タブレットを活用して話し合ったり、技能習得に意欲的に取り組んだりして、基礎基本の定着や発表力の強化に頑張っています。

★ 笑顔いっぱい（豊かな心の育成）

地域にある高齢者施設との交流が盛んです。施設の夏祭りや秋祭りに参加して、奴踊りや西岳太鼓を披露します。また、施設の芋植えや芋掘りも一緒に行って交流を深めます。年度初めに車椅子の扱い方や高齢者への接し方や声の掛け方なども教えてもらって、実践を繰り返すので次第に上手になっていきます。学校の学習発表会の際には、高齢者の方々を招待して劇や合唱を観ていただいています。

★ やる気いっぱい（たくましい心と体づくり）

いろいろな事に挑戦します。西岳太鼓（低学年と高学年の演目がある）や奴踊り、大塚棒踊りなど地域に伝わる伝統芸能を身に付けます。どれも、地域の指導者の方から指導を受けながら踊りや演技を完成させていきます。その他に、冬場にローラースケートをやったり、一輪車も一人一台ずつあるので、いろいろな技に挑戦したりして、体力の向上に努めています。

自然豊かで、地域の協力もあり、学習環境に恵まれている学校です。地域の伝統芸能や一輪車など、同じ苦労を1年生の頃から味わっていくので、上級生が下級生にやさしく教えていきます。おかげで、昼休みや放課後、みんなが仲良く遊ぶ声が響いています。